



西大寺のまもり

令和5年3月号
奈良西警察署
TEL 0742-49-0110
西大寺交番
TEL 0742-43-0030

忍込み、空き巣が発生しています！！

- 西大寺交番管内において、住宅に侵入して金品を窃取する窃盗事件（忍込み・空き巣）が発生しています。
- 直近では、令和5年1月31日に奈良市若葉台二丁目において、住宅侵入を目的とした器物損壊事件が発生しています。
- 犯人は窓ガラスの破壊を試みるも、窓を二重ロックしていたため、実際に住宅に侵入されず、金品を窃取される被害は発生していません。

■ 被害防止対策 ■

- 窓の二重ロック（ホームセンター等で購入できます）、センサーライトや防犯カメラ等を設置しませんか。
理由→ 防犯対策していることをアピールし、犯人が近づきにくい環境を作ることが重要だからです。
- SNS等で自分が外出していること（旅行等）を投稿することを控えませんか。
理由→ その投稿から家に誰もいないことが分かってしまうため、被害に遭う可能性があります。



- 西大寺交番では、不審者等への積極的な職務質問による犯人検挙や、パトロール強化による事件の未然防止に努めます。
- 犯人は事前に下見をしている可能性があるため、近所で長時間駐車されている不審車両を発見すれば、すぐに通報いただくようにご協力のほど宜しくお願いします。

POLICE LINE POLICE LINE POLICE LINE POLICE LINE

子供を非行や犯罪被害から守りましょう！！



春休みから新学期にかけての時期は、生活環境の変化等に伴い、少年が飲酒・喫煙等の不良行為や万引き・薬物乱用等の非行に走る、性犯罪被害等の福祉犯の被害に遭うといったケースが多くなることが予想されます。

子供のスマートフォンやゲーム機等の利用状況を保護者が把握・安全管理したり、子供が有害情報（出会い系サイトや暴力的なサイト）にアクセスしないようにフィルタリングを設定して、インターネットの利用について、家庭でルールを作ってみてはいかがでしょうか？



認知症での行方不明対策として

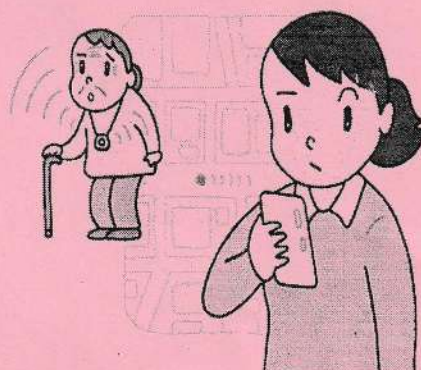
GPS機器の活用があります！

1 増える行方不明者

- 高齢社会の進行により、年々認知症の方の行方不明事案が増えています。
- 令和3年中に警察に行方不明届が出された人の数は1,113人ですが、その内、認知症の方は409人、全体の36.7%にのぼり、その割合は年々増加傾向にあります。

2 GPS機器の活用など

- 認知症の方は長時間にわたって広範囲を徘徊し、命に関わる事案に発展する場合もあり、GPS機器をつけていたおかげで、早期に発見・保護された事例も少なくありません。
- 皆さんの大切なご家族のため、対策の1つとしてGPS機器の活用を検討してみてもいかがでしょうか。
- 奈良市では機器の利用にあたっての初期費用の助成や、QRコード入りシールの無料配付等も行っています（奈良市安心・安全“なら”見守りネットワーク）。
- みんなの力で認知症の方の行方不明の早期発見・保護に努めましょう。



奈良西警察署

0742-49-0110

奈良市役所福祉政策課

0742-34-5196

あいさつ・声かけ・鍵かけ運動 「チャレンジ“絆”」



防犯シート



のぼり旗



実施地区における取組み

- 防犯シートとのぼり旗によるエリア明示
- 積極的なあいさつ・声かけの励行
- 防犯講習会の開催
- タイムリーな情報発信活動

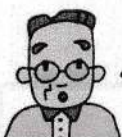


奈良県警察では、犯罪者が入り込みにくい地域の構築を目的とした、あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」を推進しています。

この運動は、地域防犯力を高めるため、実施地区内にのぼり旗を、実施地区各戸の門扉などに防犯シートを掲げて、住民同士が相互に挨拶を行うとともに、見知らぬ人に声かけを行うことにより、地域の連帯感や絆を深めて、犯罪を抑制することを目的としています。

関東を中心に全国で組織的な強盗事件が相次いで発生しています。

今こそ住民による声かけ運動を中心とした活動の輪を広げて、地域住民間の連帯意識を高め、「絆」を深めることによって、犯罪者が入り込みにくい地域を築き、犯罪を予防することが重要です。



地域で防犯したいけど、
何から始めよう…

まずは住民同士のあいさつ
から始めてみませんか？



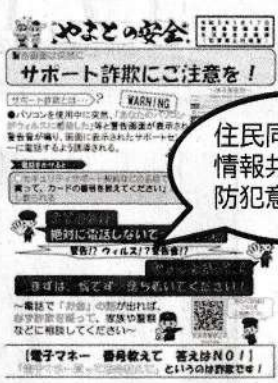
現在、奈良西地区 約1万9千世帯で実施中！

「チャレンジ“絆”」への取り組みをきっかけに、地域で工夫を凝らした活動を展開しています。取組事例の一例を紹介します！



積極的な情報発信！

「チャレンジ“絆”」に取り組んでいる地区の多くが、奈良県警察が発行する防犯情報紙「やまとの安全」を、積極的に実施地区の住民に回覧しています。



住民同士で情報共有し防犯意識を向上！



アンケートの実施や標語等の募集！

活動の振り返りのために、「チャレンジ“絆”」に関するアンケートを実施したり、「チャレンジ“絆”」に関する標語や川柳を募集し、優秀作品を地区の回覧で発表するなど工夫を凝らして、運動の活性化に繋げている団体もあります。



自治体のホームページで「チャレンジ“絆”」活動を紹介！

「チャレンジ“絆”」の活動内容を広くPRするために、自治体に依頼してホームページに活動状況を掲載してもらっている団体もあります。



独自の看板等を設置！

のぼり旗は劣化するため、自分たちで「チャレンジ“絆”運動実施中」の看板を作成し、設置している団体もあります。また防犯シートも自分たち独自のシートを作成することで、愛着が沸き地域の絆も深まります。

「チャレンジ“絆”」をきっかけに地域防犯力を高めましょう！

声を掛けられたら面倒だぜ・・・



絆



この町は やりにくいなあ～



『あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」』を始めたい自治会は、奈良西警察署生活安全課にお問い合わせ下さい。

奈良県奈良西警察署
生活安全課